



カラシラサギ *Egretta eulophotes*

日本ではカラシラサギ *Egretta eulophotes* が北海道から沖縄まで、accidental visitor(迷鳥)として渡来する^{※1}。世界的に数が少なく、希少種に指定されている。

四国では、徳島県吉野川河口で1979. 7. 17~18や1980. 6. 22の記録^{※2}など、また愛媛県重信川で2度^{※3}の記録があるが、香川県・高知県では正式な渡来は記録されていない^{※1}。

念のため香川県の野鳥に関する過去の文献を確認したが、やはり本種に関する記載は無かった。よって本年6月、観音寺市での本会の観察会において本種1羽が確認されたが、これは香川県初記録である。

観察状況の詳細は次のとおりである。

観察個体 1羽(性不明・齢不明)
観察年月日 2008年6月15日(日)10:00頃
観察場所 香川県観音寺市豊浜町花稲海岸
(北緯34度4分25秒、東経133度37分44秒)
観察者 曽根俊二、岩田篤志、古市幸士ら香川の野鳥を守る会観察会参加者
観察状況 潮汐はやや干潮。砂泥質の干潟から砂礫地の主に水際で、採餌をしていた。



▲2008年6月15日 PHOTO©古市幸士

※1 「日本鳥類目録第6版」、日本鳥学会、2000

2 「四国の野鳥誌」石原保、1982

3 「愛媛の野鳥観察ハンドブック はばたき」、日本野鳥の会愛媛県支部、1992